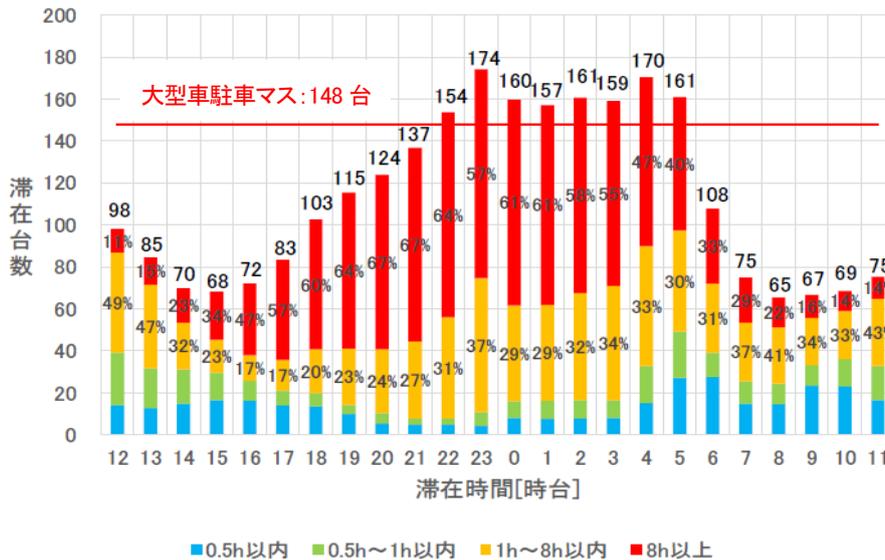


# 1. 駐車エリアの課題

## I. 平日の夜間における大型車の混雑

平日の夜間を中心に大型車の駐車マスが不足し混雑している状況は、依然として発生しています。例えば E1 東名 海老名 SA(上り)では、平日の夜間を中心に 8 時間以上の長時間駐車が約 6 割を占め、1 台による駐車マスの占有時間が長くなり、多くの車両が利用できなくなるため、大型車の駐車マス不足の一つの要因となっています。

(台/日平均)



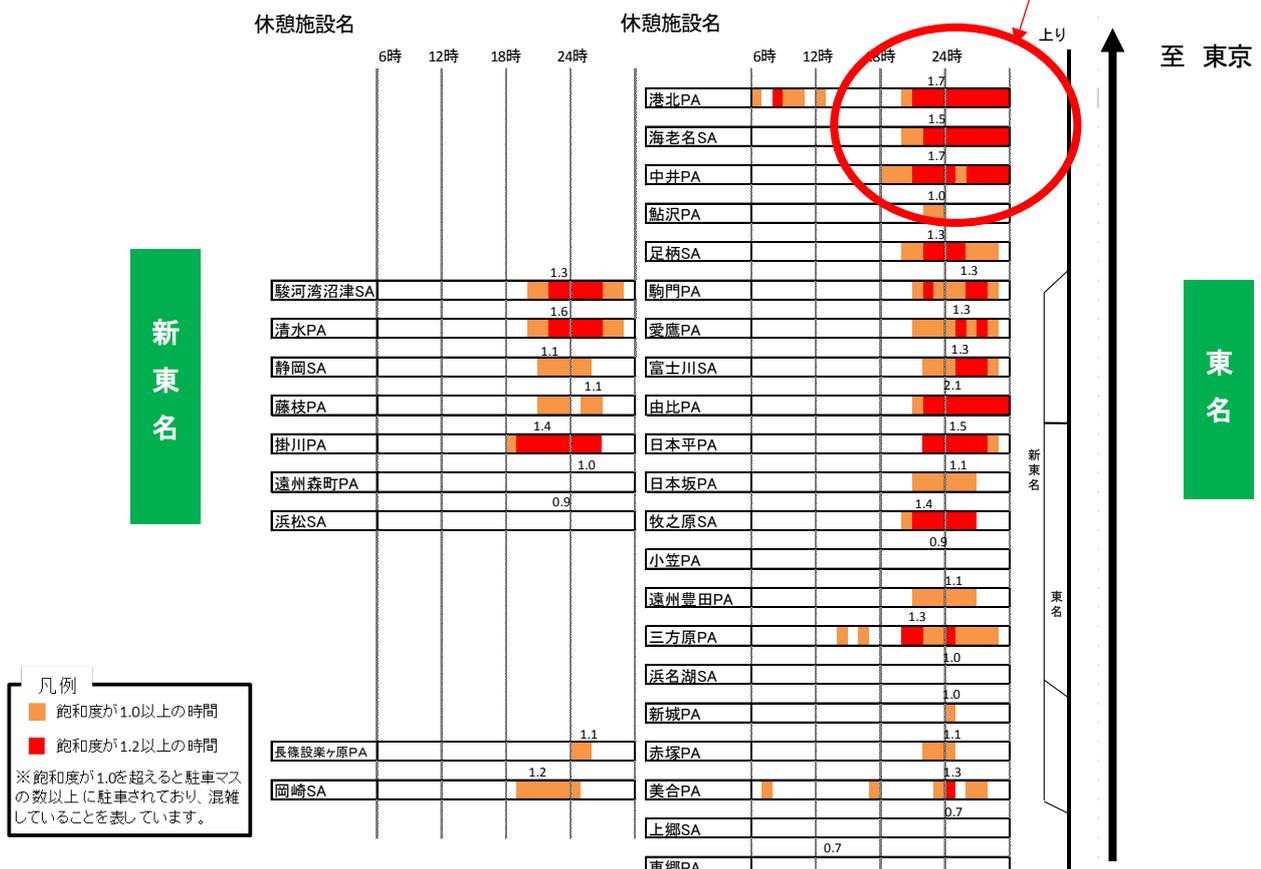
第 49 回国土幹線道路部会 (2021 年 3 月 10 日) 参考資料 2 より抜粋

混雑状況の事例 (E1 東名 海老名 SA(上り)) 時間帯別滞在台数

## II. 駐車利用の集中による混雑

大型車の駐車については、首都圏などの主要都市圏に近い SA・PA や、逆に主要都市圏から一定距離離れた SA・PA に偏っています。また、これらの SA・PA の利用は、同じような時間に集中するため、駐車マスの有効利用が適切に図られない状況となっています。

駐車利用が都市圏に近い方に偏り



凡例  
 飽和度が1.0以上の時間  
 飽和度が1.2以上の時間  
 ※飽和度が1.0を超えると駐車マスの数以上に駐車されており、混雑していることを表しています。

E1A 新東名・E1 東名における時間帯別・休憩施設別混雑状況(2016年7月~2020年11月)

### Ⅲ. 不適切な駐車マスの利用

大型車マスに普通車が駐車する、または普通車マスに大型車が停車するなどの不適切な利用のために、本来駐車できる車両が駐車できない状況が発生しています。

また、兼用マスについては、普通車、大型車のそれぞれの駐車マスが満車になった場合に使用する設計となっておりますが、そのような利用がなされていないため、本来の機能が発揮できない事例が見られます。



大型車マスへの普通車の駐車



普通車マスや通路への  
大型車の駐車



ダブル連結トラック優先駐車スペース  
への大型車の駐車



既存敷地内を有効活用した改良により、駐車マスの拡充を図っています。また、駐車エリアの利用状況に応じて、普通車と大型車のどちらでもご利用いただける兼用マスを整備しています。

混雑の要因となっている長時間駐車に対しては、注意喚起などの啓発活動を引き続き実施してまいります。